

気象警報及び自然災害等が発生した場合の対応について(指針) 改訂

1 次の場合は「臨時休校」とします。

- (1)南幌町に「特別警報」(大雨、暴風、洪水、暴風雪等)が発表された場合は、「臨時休校」とします。
※学校から家庭への連絡の有無によらず、登校せずに自治体等の指示に従って「命を守る行動」をしてください。
- (2)前日または当日の登校前に明らかに荒天が予想され、登下校に安全が確保されないと判断した場合は、「臨時休校」とします。

2 次の(1)、(2)のいずれにも該当する場合は、安全確保のため「自宅待機」をしてください。

- (1)登校する時点で、南幌町及び居住する地域に「警報」(大雨、暴風、洪水、暴風雪等)が発令されている場合
(2)居住する地域の、通学に使用している公共交通機関が運休している場合
- ※ただし、天候や道路状況は地域によって異なります。御家庭で「通学困難」と判断した場合は、無理をせずに「自宅待機」をしてください。

3 確認事項

(1)臨時休校の場合

- ア 前日に決定した場合は、保護者あて文書を配布し学校HPにも掲載します。
- イ 前日の下校後に決定した場合は、「南幌高校安心メール」に登録した保護者及び生徒には、一斉にメール送信しお知らせします。登録していない家庭には、担任より電話でお知らせいたします。また、学校HPにも掲載いたします。
- ウ 当日の朝に決定した場合は、原則 7 時までに「南幌高校安心メール」でお知らせし、登録していない家庭には、担任より電話でお知らせします。また、学校HPにも掲載いたします。
- エ 臨時休校で実施できなかった授業は、授業時数の確保のため、原則、長期休業日等を登校日として補充授業を行います。

(2)自宅待機の場合

- ア 自宅待機の場合は、学校から御家庭に連絡しません。保護者が自宅待機を判断した時点で、担任へ連絡してください。
- イ 自宅待機で学校または授業を欠席した場合は、「非常災害による出席停止」扱い(出席にも欠席にもならない)になり、個別に補充授業を行う場合があります。

(3)その他の場合

- ア 登校後に警報(大雨、暴風、洪水、暴風雪等)が発令された場合は、安全を確認した後、授業を打ち切り生徒を下校させる場合があります。
- イ 午前7時までに特別警報や警報が解除され、自宅待機の必要がない場合は、通常どおり登校してください。通常の授業を行います。
- ウ 自宅待機していて、午前9時までに警報(大雨、暴風、洪水、暴風雪等)が解除された場合は、登下校の手段や安全を確認の上で登校してください。
- エ 保護者による送迎は、危険回避を最優先とし、状況を十分考慮して判断するようお願いします。
- オ 学校への連絡は、自宅待機の連絡以外は、回線が混雑することが予想されますので、できる限り控えてください。
- カ 天候や災害の状況により、授業開始を遅らせることがありますが、臨時休校以外は原則、授業を行います。

*ご不明な点がありましたら、学校までお問い合わせください。